

生徒指導・進路指導論(中)

科目ナンバリング ESS-111
教職 選択 2単位

杉坂 郁子

1. 授業の概要(ねらい)

生徒指導と進路指導は、ともに人格のより良い発達を支援するという目的を持ち、密接な関係にある。子どもたちを取り巻く社会状況が急激に変化する中、多様化、複雑化するこれらの指導について、知識や理論をふまえた上で、事例を取り上げながら、実践に役立つ考え方を学ぶ。

2. 授業の到達目標

生徒指導は単なる問題行動への対応のみを指すものでない。また、進路指導は本来、単なる進学や就職のための出口指導ではない。生徒指導、進路指導の意義を正しく理解するとともに、学校現場で実践するための基礎的な力をつける。

3. 成績評価の方法および基準

毎回の振り返りシートの内容を点数化したもの、発表の回数と内容、授業への出席・取組状況 (70%)
レポート(30%)

4. 教科書・参考文献

教科書

特定の教科書は使用しない。授業の際、資料を配布する。

5. 準備学修の内容

- ・授業の最後に次回の内容の予告をするので、その内容について調べてくる。
- ・教育に関する時事問題、ニュースなど関心を持ち、情報収集に心がける。
- ・教育問題に関して、周りの者(友人、家族等)と意見を交換する機会を持ち、人の考え方を理解しながら、自分の考えも的確に伝えられる訓練をしておく。

6. その他履修上の注意事項

- ・1回目の授業で、授業方針の提示、席決め・グループ決めを行うので、1回目から必ず出席すること。特別の事情があり出席できない場合は、必ず事前に杉坂の研究室に来ること。2回目以降の突然の受講は出来ない。
- ・席指定のグループ学習を取り入れるので、受け身で座っているだけの学生、他とのコミュニケーションを学生には適さない。
- ・授業規律を重んじる。遅刻は出来ない。体調管理をしっかり行い欠席は極力しないこと。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション、授業の受け方について、席決め・グループ決め
生徒指導に関する原体験の振り返り
- 【第2回】 生徒指導とは何か①
授業における生徒指導、生徒指導の意義
- 【第3回】 生徒指導とは何か②
(生徒指導提要、生徒指導リーフより考える)
- 【第4回】 生徒指導とは何か③
(『子どもと学校』(河合隼雄)の抜粋より考える)
- 【第5回】 統計から生徒指導考える。(暴力行為)
事例から考える。
- 【第6回】 統計から生徒指導考える。(不登校)
事例から考える。
- 【第7回】 生徒指導からホームルームづくりを考える。
(居心地のよいクラスとは)
- 【第8回】 いじめについて考える
(いじめの定義と変遷)
- 【第9回】 いじめの未然防止
(いじめのサイン)
- 【第10回】 いじめへの対応
(事例から考える)
- 【第11回】 進路指導とは何か
(進路指導とキャリア教育、キャリア教育が求められる背景)
- 【第12回】 カウンセリングマインドとは
(カウンセリングマインドとゼロトレランス)
- 【第13回】 校則について考える
(校則と法的位置づけ)
- 【第14回】 事例研究①
(性的マイノリティの生徒)
- 【第15回】 事例研究②
(少年事件から生徒指導を考える)